

主催：(株) 菊水製作所、アンリツインフィビス (株)

共催：富山県薬事研究会

「医薬品の開発と製造の コストダウンと品質アップ」

2018年7月6日(金)

場所：富山国際会議場

・直打のフロンティア(工程短縮 5 ➡ 2 工程)

静岡県立大学薬学部 客員教授 榎野 正

- ・最近の直打事情 (直打用錠剤機と添加剤の開発)
- ・新直打での製剤設計 (直打ファーストで直打ゾーンを狙え)
- ・直打用超高速錠剤機
- ・外部滑沢法の活用 (打錠障害)
- ・先発メーカーとジェネリックメーカーの生産実績

・連続直打システム(Crater / Aries)

(株) 菊水製作所 技術センター 伏見 伸介

- ・連続システムの世界の流れ
- ・連続システムの構築 (造粒フリー・滑沢剤フリー・スケールアップフリー)
- ・バッチシステムとの比較

・異物検査とX線検査機の可能性

アンリツインフィビス(株)

開発本部 八木 将博 早川 悠輝 木村 剛

- ・異物検査に対する X 線検査機・金属検出機及びデータ管理の可能性

製剤技術セミナー

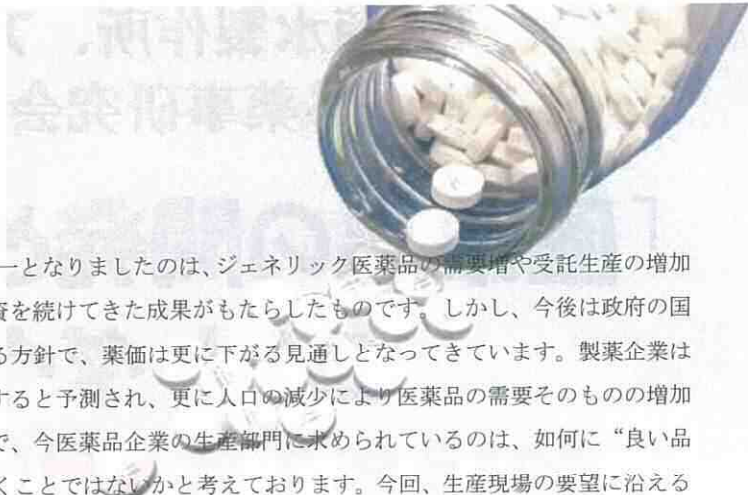
主催：株菊水製作所・株神通電機・アンリツインフ

共催：富山県薬事研究会

◆ 会場 第1回 富山国際会議場 2階

◆ 定員 60名

富山県の医薬品生産金額が2015年度に7325億円と初めて日本一となりましたのは、ジェネリック医薬品の需要増や受託生産の増加に対して、個々の医薬品企業が生産や開発の方面で積極的な投資を続けてきた成果がもたらしたものです。しかし、今後は政府の国民医療費の抑制政策により、薬価改定を2年毎から毎年に変更する方針で、薬価は更に下がる見通しとってきています。製薬企業は生産量が増えても、薬価の引き下げにより得られる利益が減少すると予測され、更に人口の減少により医薬品の需要そのものの増加もあまり期待できない状況が予測されています。このような中で、今医薬品企業の生産部門に求められているのは、如何に“良い品質”で、“低コストの生産技術”を実現して、競争力を高めていくことではないかと考えております。今回、生産現場の要望に沿えるよう、製剤の中で生産金額が最も多い“錠剤の生産コスト削減”と“良い品質の製品創り”に寄与する技術を取り上げて、勉強会を開催いたしますので、是非ご参集の程、お願い申し上げます。



回数	日程	講師	テーマ
第1回	7月6日(金) 13:30~16:00	静岡県立大学 薬学部 客員教授 横野 正	直打のフロンティア (工程短縮5→2工程)
		株式会社菊水製作所 技術センター 伏見伸介	連続直打システム (Crater/Aries)
		アンリツインフィビス株式会社 開発本部 八木 将博 早川 悠輝 木村 剛	異物検査に対するX線検査機・金属検出機及びデータ管理の可能性

【お申込み方法】

「参加申込書」にご記入の上、下記あて先までFAXにてお申込み下さい。後日受講票をお送りいたします。

【お問い合わせ】

株式会社神通電機 TEL: 076-463-5193 FAX: 076-463-3954

- ◆当日は「名刺」と「受講票」を必ずお持ち下さい。
- ◆準備の都合上、申込み期限を**2018年6月22日(金)**までとさせていただきます。
- ◆定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。

FAX 送信先：076-463-3954

申 込 書

会社名		電話	
住所	〒	FAX	
部署名		氏名	E-Mail



◆会場
富山国際会議場
 富山市大手町1番2号
 TEL: 076-424-5931
 2階 特別会議室